

## 1 仮定その2

&lt;書き下し文・意味&gt;

- (1) **たとひかれいはずとも** 縦ひ彼言はずとも、籍独り心に愧ぢざらん (たとえ彼等が私に不平を言わなくても、私・項羽はどうして恥ずかしく思わずにいられよう)
- (2) **ふびんなりといへども** 回不敏なりと雖も、請ふ斯の語を事とせん (私・顔回は至らぬ者ではありますが、今のお言葉を自分の行うべきことにしたいと思います)
- (3) **いへども** 千万人と雖も、吾往かん (たとえ相手が千万人いたとしても、私は自分の信じる道を行くのだ)
- (4) **たとひわれゆかずとも** 縦ひ我往かずとも、子寧ぞ来たらざる (仮に私が行かなくても、あなたはどのように来ないのか)
- (5) **あたらずといへども** 中たらずと雖も遠からず (当たっていないといっても、全般的外れな訳ではない)

&lt;句法解説&gt;

- 縦は、仮定の句法。「たとひ～とも」と読み、「たとえ～としても」と訳す。
- 雖は、仮定の句法。「～といへども」と読み、「たとえ～としても」と訳す。
- 雖は、仮定の句法。「～といへども」と読み、「たとえ～としても」と訳す。
- 縦は、仮定の句法。「たとひ～とも」と読み、「たとえ～としても」と訳す。
- 雖は、仮定の句法。「～といへども」と読み、「たとえ～としても」と訳す。

## 2 限定

- (6) **ただしのみ** 恒産無くして恒心有る者は、惟だ士のみ能くすと為す (一定の財産がなくても不変の道義心があるということは、優れた人物だけができることである)
- (7) **ただ** 惟だ乳下の孫有るのみ (ただ母のお乳にぶら下がる孫がいるだけである)
- (8) **ひとりしんのみ** 今独り臣のみ船有り (今私だけが船を持っています)
- (9) **ひとり** 独り項王の殺す所の漢軍数百人 (項羽だけで殺した漢軍の兵は、数百人もいた)
- (10) **ひとりしんのみ** 独り秦のみ能く趙を苦しめん (ただ秦だけが趙を苦しめることができるだろう)

- 惟は、限定の句法。「ただ～のみ」と読み、「ただ～だけ」と訳す。
- 惟は、限定の句法。「ただ～のみ」と読み、「ただ～だけ」と訳す。
- 独は、限定の句法。「ひとり～のみ」と読み、「ただ～だけ」と訳す。
- 独は、限定の句法。「ひとり～のみ」と読み、「ただ～だけ」と訳す。
- 独は、限定の句法。「ひとり～のみ」と読み、「ただ～だけ」と訳す。



## 【アプリ版のご紹介】中高生の漢文

再読文字や二重否定、疑問・反語など、漢文の返り点と句法を収録。  
項羽や劉邦を始めとする歴史上の人物や、故事などに関する豆知識も満載！  
アプリ版は、軽快なテンポで多数の問題に挑戦できるので、反復学習に最適です。



## 【他アプリからオマケの一題】

## 中高生の古文

「はかなし」の意味は？  
(A) 緑の (B) 気むずかしい (C) 気力にあふれた (D) つまらない